

●令和 2 年国勢調査の実施について

現在、5 年に 1 度の国勢調査を実施しています。

同調査は、わが国の人口・世帯の実態を把握し、各種行政施策の基礎資料とするとともに、企業における市場分析など、さまざまな分野で活用されることを目的としています。

札幌市では、今後、人口減少局面に転じ、人口構造が大きく変化していくことが見込まれていることから、今回の調査は、今後のまちづくりを進めるに当たり、実態を把握するための非常に大切な調査となります。

市民の皆さまには、調査の趣旨や重要性をご理解の上、回答へのご協力をお願いいたします。

1 調査期日

2020 年 10 月 1 日（木）午前 0 時現在

2 調査対象

日本国内に住んでいる全ての人(外国人を含む)および世帯

※札幌市では、約197万人(約97万世帯)（前回比約2万人（5万世帯）増）が対象

3 調査事項

(1) 世帯員に関する事項（⑭⑮は西暦末尾0の年に調査する項目）

- | | |
|-----------------|----------------------|
| ① 氏名 | ⑨ 就業形態 |
| ② 男女の別 | ⑩ 所属の事業所の名称および事業の種類 |
| ③ 出生の年月 | ⑪ 仕事の種類(職業) |
| ④ 世帯主との続柄 | ⑫ 従業上の地位 |
| ⑤ 配偶の関係 | ⑬ 従業地または通学地 |
| ⑥ 国籍 | ⑭ 在学、卒業等教育の状況 |
| ⑦ 現在の住居における居住期間 | ⑮ 従業地または通学地までの利用交通手段 |
| ⑧ 5年前の住居の所在地 | |

(2) 世帯に関する事項

- ① 世帯の種類（一般世帯、入院者、入所者など）
- ② 世帯員の数
- ③ 住居の種類（持ち家、賃貸住宅など）
- ④ 住宅の建て方（一戸建て、共同住宅など）

4 調査・回答方法

(1) 調査書類の配布方法

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、調査員と世帯との対面接触を極力避けるため、調査員が各世帯を訪問する際、インターホン越しに説明を行った上で、郵便受けに調査書類※を投函。不在の場合や、インターホンがないか使用できない場合は、説明を行わず調査書類を投函。

※インターネット回答利用ガイド、調査票、郵送提出用封筒、調査票の記入のしかた

(2) 回答方法

インターネット、郵送、調査員への直接提出※のいずれかを選択。

なお、今回の国勢調査においては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、インターネットまたは郵送での回答を推進。

※調査員への直接提出を選択した場合、プライバシー保護のため、調査票を封筒に封入するかしないかを選択可能。封入した場合は、調査員が開封して内容確認を行わず、市の国勢調査担当職員が開封して審査する。

(3) 回答期間

- ① インターネットによる回答：9月14日（月）～10月7日（水）
- ② 郵送による回答：10月1日（木）～7日（水）

5 調査状況

順次、調査員が各世帯へ調査書類を配布（投函）しており、9月30日（水）までに対象全世帯への配布が終了する予定。

6 速報集計結果の公表

2021年6月ごろに、「人口速報集計」による全国・都道府県・市区町村別人口、世帯数を公表予定。

<参考：統計調査員について>

- ・ 今回の調査における札幌市内の調査員数は約10,400人。
- ・ 調査員は総務大臣が任命する非常勤の国家公務員となり、報酬を支給される。
- ・ 調査員説明会への出席、調査地域の確認、調査関係書類の配布・回収、確認状配布、督促、調査書類の提出が主な業務となっている。

問い合わせ先

まちづくり政策局政策企画部企画課 小島・渡辺

電話：211-2267 ファクス：218-5109